

2017 年 2 月 27 日発行  
財団総括委員長 藤居 彰一

### 1. ロータリー 113 周年

今月の 23 日で、ロータリーは 113 年を迎えます。これからも、各地域社会が抱える問題に持続可能な解決策をもたらして行けるよう、ロータリーを通じた世界へのプレゼントを、御検討頂けます様、お願い致します。

### 2. 平和フェロシップ小委員会委員長の任命

従来、当地区に於いては、題記小委員会は設置されて居りませんでした。この度ロータリー平和センター担当部より、2 月 12 日までに任命する事を求められ、期中ではありますが、財団委員会の中に「平和フェロシップ小委員会」を設け、現在「補助金委員長」である新井和雄氏に兼務して頂く事で、保延ガバナー事務所より、届け出を完了致しました。

当面、各クラブに本委員会に対応する委員会を設置する事は考えて居りません。ニーズがありましたら、クラブ内で御検討頂き、地区のフェロシップ小委員会に御連絡をお願い致します。

地区と致しましても初めての経験であり、指導を受けながら取り組んで参りますので、御理解と御協力を、御願ひ致します。

### 3. 補助金担当職員について



**Cecelia Walter**  
Regional Grants Officer  
(地域補助金担当職員)  
☎ 847-424-5266  
✉ [cecelia.walter@rotary.org](mailto:cecelia.walter@rotary.org)  
🗣 英語、日本語  
📅 2013 年よりロータリーに勤務

「寄付推進&補助金ニュース」2 月号で、当地区担当者の紹介が掲載されて居りましたので、お知らせいたします。(日本語も対応可の様です。)

### 4. グローバル補助金の動向

今月中に動きがあった案件は、下記の通りです。

No.	GG.No.	内容	担当
①	GG1865984	救急室用医療機器	石岡 RC
②	GG1865732	除細動機器 他	石岡 RC
③	GG1862960	医療用ベッド整備	水戸南 RC
④	GG1753266	識字率向上	下館 RC

- ①は、財団承認済、資金の支払い待ち
- ②は、作成中から財団へ提出済み。
- ③は、作成中で、協力地区の承認待ち
- ④は、作成中から財団へ提出済み。

### 5. ポリオ撲滅状況 (野生株によるポリオ症例数)

国	2018-1-1~2-21	2017	2016
パキスタン	0	8	20
アフガニスタン	3	14	13
ナイジェリア	0	0	4
赤道ギニア	0	0	0
合計	3	22	37

### 6. ロータリー平和フェロシップ (ミニ研修)

1) 概要 :ロータリー平和フェローは、生涯仕事や奉仕活動を通じて国内外での協力、平和、紛争解決を推進するリーダーです。国際関係、行政学、持続可能な開発、平和研究、紛争解決の分野の修士号の取得。或は専門能力開発プログラムの修了証の取得のいずれかを選択できます。

2) 資格要因 : 修士号取得コース・・・7 大学内に 6 つのセンター、15~24 か月コース。年間 1 センターに 10 名程度の新フェロー (合計 60 名) …将来のリーダーを育成。専門能力開発終了証コース。…1 大学内に 1 センター、3 か月コース。毎年 1 月から 4 月と 6 月から 8 月のコースがあり夫々 25 名程度の新フェロー (合計 50 名) 今日のリーダーを強化。

3) 資金 全世界 8 校の大学に設置された 7 つの「平和と紛争解決における国際問題研究の為のロータリー平和センター」の何れかで修士課程または専門能力開発終了証プログラムに参加する資金を援助する。(授業料・登録料、部屋代と食費、往復の交通費、インターンシップ (修士課程) または実地研究 (専門能力開発終了証のプログラム) の経費がふくまれる。

### 4) 申請から留学開始までの流れ

「入学許可と留学開始」:フェローは、選考委員会に選出された後、指定された提携大学の修士課程への入学許可を自分で得なければなりません。但し、修了証プログラムに参加するフェローは、大学への入学申請を行う必要が無い為、選考委員会が最終的な入学の決定を行います。

「申請手続と提出期限」、「申請手続と予定スケジュール」、「選考と指定」、「ロータリー平和センター指定大学」等は、次号で紹介予定。